

全国はひとつ

比例代表で5議席絶対確保を 参院選活動交流ニュース

No.7 2013年4月16日 日本共産党国会議員団東海ブロック事務所 名古屋市中区新栄三丁目12-27 (電話)052-264-0833 (FAX)052-264-0850

4月15日 東海ブロックいっせい宣伝

井上さとし参院議員（比例候補）も岐阜駅で

4月15日（月）のいっせい宣伝は愛知、岐阜、三重の3県あわせて258ヶ所でとりくまれました。

井上さとし参院議員（比例代表候補）も早朝、鈴木まさのり選挙区候補、松岡県委員長らとJR岐阜駅前の宣伝に参加しました。「安倍政権は物価上昇ではなく、賃金上昇の目標を持つことこそ必要。日本共産党と一緒に国民のふところをあたためる政治を作っていこう」と訴えました。

なお、静岡県は14日に伊豆の国、磐田、掛川、袋井の各市議選が告示され、拡声器が使えないため、22日にいっせい宣伝に取り組みます。



＜岐阜県＞山県市のスーパー前では鈴木候補の訴えを聞いていた居酒屋の店主が「消費税が上がると大変。お客さんからはもらえない」と話していました。岐阜地区では宣伝と合わせて訪問活動にとりくみ、華陽支部、三輪支部で「赤旗」日曜版4部を増やしました。

＜愛知県＞もとむら伸子選挙区候補は、名鉄豊田市駅前で大村よしのり、根本みはる両豊田市議らと宣伝。大企業の内部留保を活用する党の政策を説明し、「賃上げを

正社員だけでなく、非正規雇用や中小企業の労働者にも広げましょう」と訴えました。市長選中の名古屋市内でもメガホンで訴え、ビラを配りました。

＜三重県＞近鉄津新町駅前では、中川たみひで選挙区候補が豊田光治市議、大嶽県委員長や後援会員と宣伝し、デフレ不況から抜け出すために党が政府に求めている「3つの決断」を紹介し、安倍政権と正面から対決する党の躍進を訴えました。

障がい者施設を訪問—三重・中川候補

中川たみひで参院三重選挙区候補は12日、津市久居の障害者施設を訪問、市田書記局長を迎えて開かれる4月28日の演説会の案内をしながら懇談をしました。

施設側からは党への要望として、障害者総合支援法が水準を下げるがないよう国に提言することなど、5項目が出され、障がい者の家族を持つ中川さんはしっかり受け止めて奮闘することを約束しました。

懇談には津市の藤本智子、長谷川幸子両市議も同行しました。

ブロック後援会交流・決起集会のお知らせ

日時 5月11日（土）午後1時～午後5時半
会場 愛知労働会館東館ホール（名古屋市中熱田区）
予定 直前に開かれる7中総の報告。井上さとし、佐々木憲昭両議員も参加。
全体会、分散会のほかパソコンを使った名簿管理やSNS、ニュース作りなどの実践講座も予定